

製品名: プリオンタンパク質ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe02472**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.54mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100
分子量	Calculated MW: 28 kDa; Observed MW: 28 kDa

抗原情報

遺伝子名	PRNP
別名	CJD; GSS; PrP; PRNP; ASCR; KURU; PRIP; PrPc; CD230; AltPrP; Prion protein; PrP27-30; PrP33-35C
遺伝子 ID	5621
SwissProt ID	P04156
免疫原	ヒト PRNP の合成ペプチド

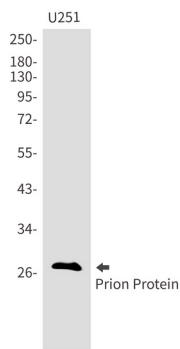
背景

PRNP 遺伝子は、中枢神経系で高発現する、広く発現している糖タンパク質である主要プリオンタンパク質 (PrP、CD230) をコードしています。PrP の典型的な細胞内機能は十分に解明されていませんが、抗酸化物質として、またシグナル伝達に關与する可能性のある金属結合タンパク質として機能していると考えられています。

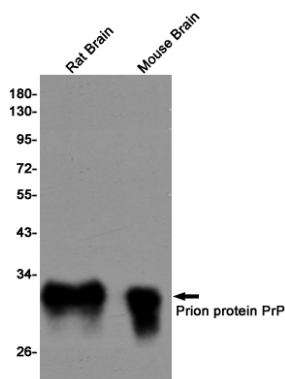
研究分野

神経科学

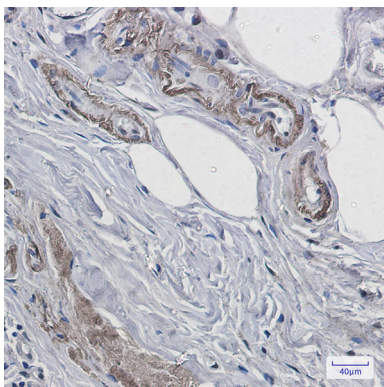
画像データ



プリオンタンパク質抗体を使用した U251 溶解物中のプリオンタンパク質のウェスタンブロット分析。



プリオンタンパク質抗体を使用したラット脳およびマウス脳溶解物中のプリオンタンパク質のウェスタンブロット分析。



プリオンタンパク質抗体を用いたパラフィン包埋ヒト乳がんの免疫組織化学分析。抗原賦活化には、高圧高温クエン酸ナトリウム (pH 6.0) を使用した。